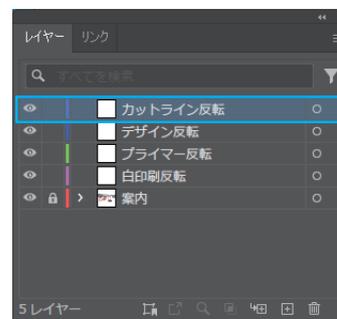


デザインから2mm以上離す

パス同士を合体させます

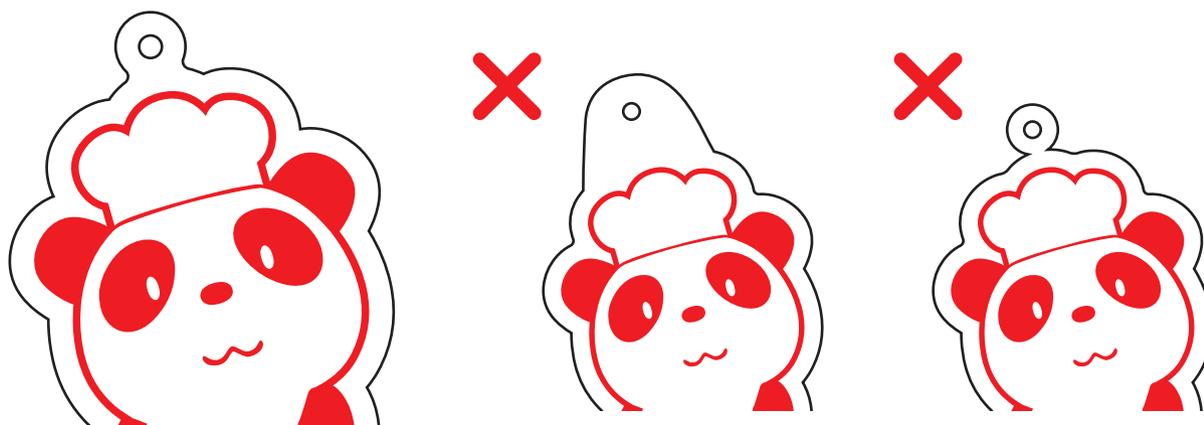


「**カットライン反転レイヤー**」で作業します。

穴をデザインから2mm以上離してください。パーツと合体させ、一つの図形にします。

※アタッチメントはテンプレートをご利用ください。

※上記が未処理ため仕上がりに不具合があった場合は、初期不良の保証対象外となります。



角を丸くするなどの微調整をします。

※形が大きく変形すると、アタッチメントが使用できない場合があります。

※パーツの結合部分が細くなるとアクリルが割れる可能性があります。



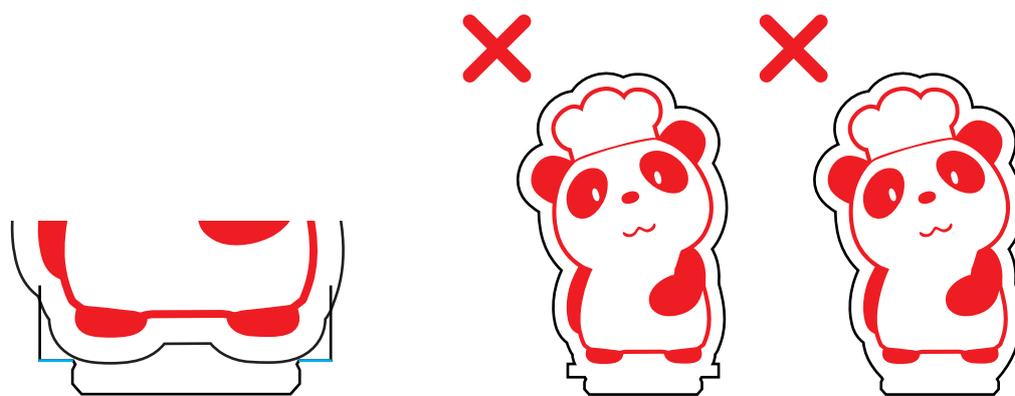
「**カットライン反転レイヤー**」で作業します。

デザインから2mm以上離してください。パーツと合体させ、一つの図形にします。

※差込ツメはテンプレートをご利用ください。

※サイズによって差し込み口のサイズが異なります。必ず、制作するaiデータに付属しているテンプレートを使用ください。

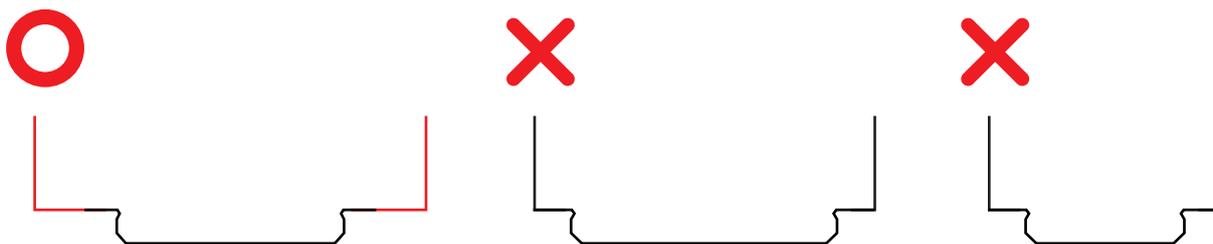
※上記が未処理ため仕上がりに不具合があった場合は、初期不良の保証対象外となります。



アクリルスタンド本体と台座が触れる部分はまっすぐにしてください。

上記の図のような仕上がりになると製作上アクリルが溶けたり、不安定な仕上がりになります。

※上記が未処理ため仕上がりに不具合があった場合は、初期不良の保証対象外となります。



台座が触れる部分をまっすぐに伸ばすことは可能です。

台座自体を伸ばしたり変形することはできません。初期不良の保証対象外となります。

50×50 mm



パーツが赤枠内に収まるように制作してください。